

ópera latina ERIKA COLON

SOPRANO RECITAL 2020
【振替】2020/10/02(金) 19:00 | 18:30開場
東京オペラシティ・コンサートホール

19:00 FRIDAY 22ND MAY 2020 TOKYO OPERA CITY CONCERT HALL

出演◎
コロネリか(ソプラノ) Erika Colon (soprano)
長富彩(ピアノ) Aya Nagatomi (piano)
碓井俊樹(2部ピアノ) Toshiki Usui (piano)
石川智(ドラム) Satoshi Ishikawa (drum)
オペラ・ラティナー弦楽四重奏団 ópera Latina Quartet
駐日大使・大使夫人コーラス Ambassador's Choir

グノー: アヴェ・マリア Ave Maria/ Gounod
サン＝サーンス: アヴェ・マリア Ave Maria/ Saint-Saëns
ヘンデル: 《リナルド》～私を泣かせてください Lascia ch' io pianga "Rinaldo" / Handel
ヘンデル: 《セメレ》～お眠りよ、なぜ私から去るの? O sleep, why dost thou leave me? "Semele" / Handel
E. コロン: 被爆のマリアに捧げる讃歌 Ave Maria for the Bombed Virgin of Nagasaki / E. Colon
サティ: あなたが欲しい Je te veux/ Satie
レクオーナ: マリア・ラ・オー Maria la O/ Lecuona
オブラドルス: エル・ヴィート El Vito/ Obradors
まどみちお詩、上皇后美智子英訳詩、上田真樹作曲: 「五つの子ども歌」 Five songs based on the Poems by Michio Mado English translation by Empress Michiko
大島ミチル: My home town My home town/ Michiru Oshima
他

国境を越えて
世界の平和と愛を
祈り歌い継ぐ、
唯一のDIVA

チケット
プレミアムシート(CD付) 8,000円
S席 5,000円
A席 3,000円

一般発売
2020年2月28日(金) AM10:00～

プレイガイド
・イープラス <https://eplus.jp/erika-colon/>
・ローソンチケット <https://l-tike.com/erika-colon/>
0570-000-407 (オペレーター対応) [Lコード: 35364]
・CNプレイガイド
<http://www.cnplayguide.com/erika-colon/>
0570-08-9990 (オペレーター対応)
・東京オペラシティチケットセンター
03-5353-9999 (月曜定休)

オペラ・ラティナー
コロネリか
ソプラノ・リサイタル2020

主催: テレビマンユニオン
協力: キングレコード株式会社
後援: 駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使館
制作協力: Beremix
公演に関するお問合せ: Mitt
03-6265-3201 (平日12:00-17:00)
*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
*都合により曲目、曲順などを変更させていただく場合がございます

Aya Nagatomi, piano



東京音楽大学付属高校を特待生で卒業、ハンガリー国立音楽院に学んだ後、米国イリノイ州にて開催したりサイタルが大きな反響を呼び、米国での演奏活動を開始。

これまでに日本コロムビア株より3枚のアルバムをリリース。2016年に自身初となるオール・ベートーヴェンの作品集『Aya Nagatomi plays Beethoven』（テレビマニオン）をリリースし、最新盤は2019年2月にタカギクラヴィアよりリリースされたオールショパンの『Aya Nagatomi plays Chopin』（レコード芸術特選盤）。

現在、日本各地でのリサイタルに加えオーケストラとの協演、室内楽などの分野において精力的に活動。

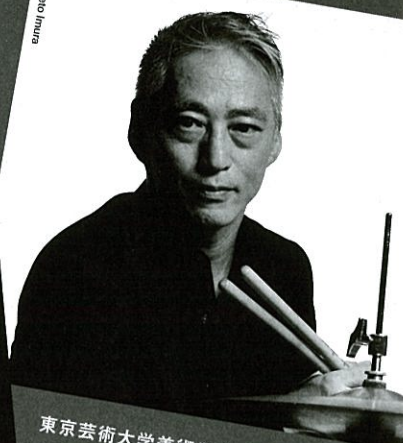
Erika Colon, Soprano



ópera Latina Quartett
谷直人 (1st)

弦楽四重奏
Naoto Sakiya, 1st violin
Eri Takimura, 2nd violin
Meguna Naka, viola
Akio Ueki, cello

Satoshi Ishikawa, drums



東京芸術大学美術学部工芸科卒。異色の
経歴を持つパーカッショニスト。大学在学中
にブラジル音楽に傾倒。サンバ、ボサノヴァ
をはじめ、ブラジルのあらゆる地方のリズム、
奏法、アンサンブルスタイルをマスターする。
この頃からプロとして演奏活動を開始。ブラ
ジル音楽をはじめ世界中のリズムに精通し
色彩豊かな音色を操る名手。

Toshiki Usui, piano



東京藝術大学附属音楽高等学校および同大学を経て、ザルツブルク・モーツァルテウム芸術大学で研鑽を積み、ヴィオッティ国際音楽コンクール入賞、オランダミュージックセクションにてドネムス演奏賞（現代音楽最優秀演奏賞）、ウィーン現代前衛芸術団体TAMAMUより現代芸術特別賞、カントの国際音楽祭出演を数多くの受賞歴を誇り、各国の国際音楽祭出演を通じて世界的な演奏家と数多く共演。国内外のオーケストラのソリスト、国際音楽コンクールの審査員を務め、ウィーンを拠点に40か国以上にて演奏活動を行ってきた。一般社団法人横浜シンフォニエッタ代表理事、日本香港音楽協会理事長（香港）、平成29年度外務大臣表彰を受賞、2019年ジョージア共和国シグナギ市名誉市民を受賞、上野学園大学客員教授

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学、大学院で教育学を卒
んだ後、英国王立音楽院声楽科修士課程を優秀賞で卒
業。同年ウィグモアホールでデビュー。モーツァルト・フェス
ティバル（ブリュッセル）、宗教音楽祭（フィレンツェ）、日英外交
150年記念メサイア（ロンドン）でソリストを務めるなどオラト
リオの分野に力を注ぐ。オペラではイタリア、モンテロッソ
音楽祭『コジ・ファン・トゥッテ』デスビーナ役、『ドン・パスク
ワーレ』リーナ役を務めた他、フランス、ブリヴァ市パロッ
ク音楽祭で『紅の薔薇』タイトルロールのヴィーナスを演じ、
ラジオ・フランスで放送される。

ラジオ・フランスで放送される。
2013年には東京シティ・フィル主催の『カルメル会修道女
の対話』でコンスタンスを演じ好評を博す。これまでパリ・オ
ペラ座メンバー、国内の主要オーケストラはじめ、キリ・テ・カ
ナワ、ジョーン・バエズなどと共演。コンサート以外では、長
野スペシャルオリンピックスの開会式曲録音、スポーツ試合
でのベネズエラ国歌斉唱、テレビ番組のリポーターなど幅広
い分野で活動。

い分野で活動。
東日本大震災以降、エル・システムジャパンの立ち上げか
ら、東京ホワイトバンドコーラス設立にも携わり、耳の聞こ
えない子どもを含む様々な障害を持つ子どもたちに音楽を
教えている。

教えている。

2015年、井上道義指揮、野田秀樹演出の全国共同プロジェクト、オペラ『フィガロの結婚』でバルバリーナを好演。ライフワークとして取り組んでいるのは、父エリック・コロンが平和への願いを込めて作曲した「被爆のマリアに捧げる賛歌」の演奏と講演会で、浦上天主堂に於ける初演、CD出版後、世界各地で学校や大学を訪れて長崎からの平和へのメッセージを発信している。4児の母。2019年東京国際声楽コンクールグランプリ部門、ならびに歌曲部門で第1位。